[illegible]
[illegible]用[illegible]費
書籍費
癲狂院費
俸　　給
給　　與
用需費
患者費
營繕費

（以下次號）

…候街路取締規則第五
…許ヲ受ヘキ旨相示候
…月當廳甲第百十六號
…府知事芳川顯正
…候處ノ下營○○ハ衛ノ誤

官省院廳府縣

…人出決算報告書ヲ上
…審査セシメ以テ其確
…事
…政大臣三條實美
…十一年六月ニ至ル一
…第百一號ヲ以テ公
…金額ハ同十二年（六
…リ同年九月ヲ限リ出
…シテ會計檢査員ハ毎
…施行セリ
…審ニ西南變亂ノ餘響
…ヲ來ス勘カラス加之
…異ナルモノハ彼是計
…廢ノ制規ニ據テ更訂
…ルナリ今之レテ報告
…テ明示セシカ爲メ其

（以下次號）

…條　第十項ヲ左ノ通
…タル書類ノ本書ハ總
…ミ之ニ係フ所ノ意見
…事　一册ノ官房ノ受
…ナシ其綴リニ房長捺
…トナシタル日記ニハ
…スヘカラス若シ房長
…ヒ捺印テ押スヘキ事
…報告課長）ト改メ第三
…項八項九項ヲ削リ第
…受領ノ本書ハ官省院
…ニ區シテ之ヲ編集ス
…事、勅奏、制規、報告）
次長仝中佐一人
少佐一人　課僚書記
…上ノ事[illegible]
…[illegible]
…數ノ事　一[illegible]

[illegible]ムル様ニ注意ノ事　一[illegible]事　一判任官以下免黜令并ニ准士官以上令[illegible]并ニ特別[illegible]及ヒ[illegible]取扱ノ事　一[illegible]ルヤ[illegible]斷判ノ扱ノ事　一本省ノ[illegible]ノ事　一電信ニ係ル事務取扱ノ事　一各科軍人ノ著書ノ類上木發兌ノ伺ニ係ル事務取扱ノ事　一人民ヨリ請願ニ係ル事務取扱ノ事　一建白書并ニ獻納願書等ニ係ル事務取扱ノ事

敍任賞勲

○明治十五年十二月廿九日分
和歌山縣大書記官從六位　松本　鼎
敍勳六等賜單光旭日章
○二月十二日分
敍從五位　　松平　直亮
○仝月五日分
靜岡縣令　大迫　貞清
勅任ニ被進自今月俸五十圓增給候事

時事新報

日本帝國ノ海軍（去十日ノ續）

我輩ハ今歐洲諸國ノ海軍ヲ閲シ了リタルヲ以テ爰ニ又轉シテ亞米利加諸國ノ海軍ヲ檢スヘシ北米合衆國ハ建國以來海軍ノ準備甚ダ等閑ニシテ事有ルノ日ニ當テ火急ニ船艦ヲ製造或ハ購買シ并ニ水兵ヲ募集スルト雖ト事無キノ日ニ至レハ全ク之ヲ忘レテ顧ミザルヲ常トセリ千八百十二年英國ト兵端ヲ開キタル時ハ多クハ海上ニ接戰シ世界有名ノ海王ニ敵對スルモノナリシヲ以テ其當坐合衆國ノ海軍ハ大ニ面目ヲ改メ船艦ノ增加ハ姑ラク之ヲ舍キ海軍人ノ勇猛精練ナルカタメ實力ノ增進シタルハ實ニ非常ナルモノナリシ爾來無事ノ日ノ永キニ隨テ漸ク武備ヲ忘レ海軍ノ事亦睡眠ニ屬シタリキ然ニ千八百六十一年ニ至リテ一旦忽チ南北戰爭ノ內乱起リ政府ノ狼狽一方ナラズ當時全海軍ノ船艦八十二艘ナリシヲ即坐ニ新造ニ着手シテ千八百六十一年ヨリ五年迄全四年間ノ內乱中ニ甲鐵艦無甲鐵艦運送船水雷火船等合計百七十七艘ヲ製造シタリ其費用ハ裝載ノ兵器ニ屬スルモノヲ除キ六千四百二十六万弗又此新造艦ノ外軍用ノタメニ商船等ヲ買入レタル總數四百九十七艘此代價千九百六十八万弗ナリ斯ノ如クシテ同國ノ海軍ハ此內乱ノタメニ僅カ四年間ニ八十艘ヨリ一躍シテ七百艘ノ軍艦ヲ有スルニ至リタリ此時復タ合衆國海軍ノ名聲ハ世上ニ隱レナキモノトナリシガ內乱鎮定ト同時ニ政府ハ海軍減退ノ事ニ着手シ三年ナラズシテ早ク既ニ其船艦四百艘ヲ賣却シ十五年後ノ今日ニ於テハ軍艦ノ總數再ヒ又百艘ニ滿タザルモノトナリタリ目下鐵艦二十艘アリ其甲鐵ノ厚サハ四寸乃至七寸裝載ノ大砲ハ口徑十五寸ノモノヲ以テ最大トシ進航速力ハ大抵皆六「ノット」ニシテ十「ノット」內外ノモノハ二三艘ニ過キズ海軍人ノ總數一万千五百人海軍省ノ定額ハ千八百八十一年度ノモノ千五百万弗ナリ

合衆國ヲ除クノ外ハ南北亞米利加諸國ニテ强大ノ海軍ヲ有スル者甚ダ少ナシ「ブラジル」國ノ海軍ハ軍艦大小七十艘ヲ有シ此內鐵艦十八艘アリ其二艘ハ千八百七十五年佛國ニテ製造シタルモノニシテ甲鐵ノ厚サハ十二寸裝載ノ大砲ハ口徑十寸ノモノ四門進航速力ハ十一「ノット」ナリ此二艦ヲ除クノ外他ハ皆舊樣ノ小軍艦ナリ千八百七十五年海軍省ノ定額ハ銀貨千零五十万圓海軍人ノ總數ハ四千七百人機關士ノ如キ十中ノ八九ハ英佛兩國人ヲ傭使セル者ナリ「チリ」國ノ海軍ハ軍艦十三艘ヲ有シ此內鐵艦三艘アリ本篇初起ノ章ニ記シタル「コナユレーン」「ブランコ」ノ兩艦幷ニペリウ國ヨリ捕獲シタル「ハウスカー」號即是ナリ「コナユレーン」「ブランコ」ノ兩艦ハ同形ノ軍艦ニシテ甲鐵ノ厚サハ吃水線ニテ九寸裝載ノ大砲ハ重量十二噸半ノ「アームストロング」砲六門進航速力ハ十二「ノット」又海軍人ノ總數ハ千五百人ナリ此外ペリウ國アーゼンタイン共和國等ノ海軍ハ軍艦ノ數各十艘內外ナリ

我輩ハ既ニ歐米諸國ノ海軍ヲ檢閲シ了リタリ而シテ以上諸國ノ外ニ今一箇國我輩ノ檢閲ヲ必要トスルモノアリ我西隣ノ支那帝國即是ナリ両三年以前迄ハ支那帝國ノ海軍ハ軍艦六十艘ヨリ成立ツモノナリシガ近日兵事新聞ノ報スル所ニ據ルニ目下正ニ百零五艘ニ增加シタリト云ヘリ然ルニ我輩ハ未タ此ノ百餘艘ノ明細書ヲ見ザルヲ以テ爰ニ該國ノ海軍ヲ檢スルニ當リ隔靴ノ憾實ニ山ノ如シト雖モ我輩ガ聞見ノ足ラザル所ニシテ今更之ヲ如何トモスル能ハズ依テ止ムヲ得ズ我輩ガ知ル所ノモノヽミヲ擧ゲ讀者ノ參考ニ供スベシ則チ不十分ナガラモ猶ホ無キニ優ルモノアラントノ意ナリ抑モ從來支那政府ガ軍艦ヲ獲ルノ法ハ福州上海等ノ自國ノ製造所ニ依頼スルヲ以テ常トシタリシガ明治九年初メテ四艘ノ軍艦ヲ英國ニ注文シ尋テ又同十二年更ニ四艘ヲ注文シタル以來ハ續々[illegible]新軍艦ヲ購入シ忽チ今日ノ强大ナル勢力ヲ致スコトヲ得タルナリ英國ニテ新造シタル八艘ノ軍艦ハ[illegible]同種ニシテ積量四百噸乃至四百四十噸ノ小軍艦ナリ[illegible]大砲ハ重量二十六噸半乃至三十八噸ノ「アームストロング」砲一門ト外ニ小[illegible]速力ハ[illegible]「ノット」ナリ此外ニ又英國ニテ[illegible]ノ八艘アリ其積量ハ百噸ヨリ二百二十噸迄ノ江河用ノ小軍艦ナリ[illegible]州ノ造船所ニテ製造シタル軍艦ノ數二十[illegible]所ノ大砲ハ重量七噸乃至九噸ノモノト[illegible]十一噸砲ヲ備ルモノ一艘アリ又一昨年[illegible]注文シテ新造シタル鐵艦（[illegible]）ハ[illegible]ルモノナリト云ヘリ[illegible]洋ノ[illegible]海軍ノ[illegible]

戰スル三十八噸砲ハ今月[illegible]日ヨリ新奇ナラザレ共製造ノ當日ニ於テハ實ニ世界無比ノ大砲ニシテ天下ノ軍人ナレテ悉ク其耳ヲ聳テシメタリキ今日ニ於テ仍ホ支[illegible]ノ淺見者アリテ他ヲ輕侮シテ自カラ[illegible]ザル可ランニ八十一屯砲ヲ嘲ムノ[illegible]可ラズ云々ト云ヘリ我輩モ亦此評ニ同[illegible]ント欲スルナリ

（未完）

雜報

[illegible]御所に於て來月上旬春季の御能を催され當日ハ[illegible]皇后宮にハ同御所へ出御在せられ例の如く皇族幷に御息所大臣參議及同夫人宮内省勅奏任官へ御陪覽を仰付らるゝ由ょ承る

○有栖川宮　有栖川宮にハ御着後十日間御暇を賜ハ[illegible]遂れ御[illegible]御保養中ありしか最早其期も滿ち[illegible]御出願政務ゟ參與遊ハされしと又同宮[illegible]近く御歸朝在せられし其祝宴を近々開かせらるよしに承はりしか愈來る十六日と御治定に[illegible]芝延遼館を拜借せられ午後第五時より皇族、大臣[illegible]各國公使等四十名を招待ありて引續き同[illegible]時よりハ各省勅奏任官百餘名を招き夜會立食の饗應をせらるゝよしあり

○能舞臺　曩て新築中ありし岩倉右府の邸内ある能舞臺は最早落成したるよしにて近々熱海より右府の[illegible]京を待ちて平癒の祝ひを兼舞臺開をさるゝと云

○山田内務卿　同[illegible]千葉縣其他へハ出張は又々延引[illegible]愈出發せられ埼玉縣下川口驛よ[illegible]試驗車へ乘組れ熊ヶ谷驛[illegible]出發の日取に應し栃木縣令其[illegible]張せられし人々も右延引ょ付一旦出京せられ同日[illegible]件ょて出發せらるゝといふ

○堀江少將　陸軍戸山學校長堀江少將ょハ近く參謀本部御用掛を被仰付旨内達を蒙られしよし

○列[illegible]　大審院判事ハ上告多數ょ付今度判事を[illegible]如く改定ありたり甲局長間内、[illegible]士師、石黒の五判事、乙局長西岡、[illegible]、高木、[illegible]谷ハ五判事、丙局長[illegible]、[illegible]、小林、五判事なるよし[illegible]より大審院の表門へ掲札

○[illegible]　去る七日より[illegible]上に於て開られたる衛生[illegible]會は最も緊要を要せらるゝとの事ゆゑ[illegible]よて[illegible]且及ひ[illegible]よして[illegible]は、[illegible]法、第二部區醫設置法、第三府縣衛生課會合、第四教育上に付衛生上ょ關係ある事項等あるよし

○水産博覧會　水産博覧會出品の期限は來三月十日より四月十日迄と定められし旨一昨日夫々へ達せられしよし

○改稱　内閣ょ於ては近々大小書記官を廢し更ゟ内閣書記官及び書記生と改稱し書記官長を三等官相當と改正せらるゝ旨此程内決ありたるやょ聞きぬ

○師團編制　近衛歩兵は從來二聯隊にして旅團編制の處今般陸軍擴張ゟ付倚二聯隊を增加し都合四聯隊として之れを師團編制となし全團長は中將壹名參謀長ハ少將壹名を置かるゝ旨此程決定れ上陸軍卿と近衛都督より奏上あるし由又近衛工兵一中隊へ倚一中隊を增して大隊に編制さるゝといふ

○實地演習　曾て紙上ょ記したる如く近衛各隊ハ來る四月中旬埼玉縣下浦和近傍田無村邊に於て約束及び不期對抗運動實地演習を執行の都合ゟて　聖上ゟも天覽在らせらるゝよし[illegible]ありしを以て全歩兵二聯隊の内壹大隊を皇居御守衛として殘し置其他ハ來月中旬[illegible]下を發し又全砲工騎ハ三大隊ハ四月上旬ょ出發の筈あるよし

○陸軍彙報　陸軍參謀本部詰大尉小阪千壽君ょハ陸軍大學校幹事心得兼士官學校御用掛を命せらる○軍法會議に付被告事件に係る証人等ょて遠隔の地ょ在る鎭台分營より下士兵卒を召喚せられ右一件審問中は總て適宜の旅人宿ょ止宿せしめ官費を以て支辨さるゝ事ゟ決せられたり○兵要地中軌典書ハ是迄下士官以上の者のみ學び來りしか目今ハ上等卒にも該書を授業さるゝ事ゟなりしと○山本忠彰君にハ此程陸軍々法會議理事に任せられ年俸金千二百圓を賜はるよし○輜重隊ハ是迄各鎭台毎ょハ置かれざりしが本年より各鎭台へ設置さるゝよし○陸軍砲兵本廠ょ於ては今般全軍擴張諸兵增員に付ては步兵携帶の爲め村田銃一万五千挺製造に着手さるゝといふ

○兵事課達　此程府廳兵事課より各區郡役所へ、本年徴兵相當の内兵籍及び[illegible]の者ハ[illegible]入別表差出書へ附箋候樣徴兵儀よ申越し候條若し志願人有之候ハヽ本檢査以前に志願者差廻し候樣致度云々と達せられたるよし

○徴兵檢査　本年の徴兵檢査出張員ハ愈來る三月廿八日より[illegible]へ出張し[illegible]着手なるゝよし

[illegible]試驗を始めらるゝょ付同生徒は來る十八日[illegible]業[illegible]を休み自習を許されるて

○[illegible]兵[illegible]所[illegible]
[illegible]ありとし分[illegible]所[illegible]せらるゝといふ

○朝鮮彙聞　近頃同國より[illegible]花房公使駐在の時ハ彼國官[illegible]稀ありしが今回竹添公使派[illegible]にして大ゟ交媾を修め親密[illegible]如しと又過日同國へ招聘せら[illegible]獨國領事ゟりし時より日本の[illegible]ゟも頗ふる周旋盡力せさるよ[illegible]する販茶等の事を調査したる[illegible]左れバ同氏の朝鮮政府に[illegible]事情に悖る樣の事ハあらざる[illegible]日韓交際上に於て好都合の事[illegible]

○華族會館　華族會館ハ當時[illegible]議等ハ節ハ往々不都合あるを[illegible]さるゝよしょて目下協議中の[illegible]

○井水試驗　東京府下市在け[illegible]水をも近々其筋ょ於て調査を[illegible]分ハ日用飲料とするを禁せら[illegible]

○暴徒來着　福島縣の暴徒[illegible]あり直ょ鍛冶橋監獄署へ引渡[illegible]

○囚人護送　北海道樺戸監獄[illegible]二百名を送らるゝ筈あるが同[illegible]以て來る四月まで延ばさるゝ[illegible]

○宣告　客年十月五日夜三[illegible]窃盜忍入し際同家留守居熊本[illegible]の左手を切落したる件にて[illegible]裁判所ょて同氏ハ重禁錮一年[illegible]て上告さきしは當時の紙上ょ[illegible]ょ於て公判を開れ審問の末[illegible]べからざる強制にあひ其意に[illegible]論せず）ょ依り無罪と宣告さ[illegible]

○受刑人　昨日の紙上に掲[illegible]判所ょ於て處刑せられたる千[illegible]ハ左の如し

貧究　八四四　色慾　一[illegible]

又之を各宗教に區別すれバ

天台　一〇　眞言　一四[illegible]

禪宗　二三〇　日蓮　三[illegible]

[illegible]　〃　不詳　[illegible]

○[illegible]本挽町一丁[illegible]
[illegible]東京[illegible]
金八百十[illegible]日[illegible]十月[illegible]金五十[illegible]